

鳥取県青少年育成アドバイザー協議会通信

鳥取県青少年育成アドバイザー通信66号

鳥取県青少年育成アドバイザー協議会

発行日 2015. 2. 5

編集 芳村恵子

「第3回会員研修会」開催のお知らせ

お手元に連絡のお便りが届いていることと思います。出欠の連絡はされましたか？皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

とき 平成27年2月15日(日)

15:30 ~ 17:30

ところ 鳥取県立倉吉体育文化会館

内容 全国アド運動のあり方について

(前回の会長提案をふまえて)

研修会終了後、懇親会があります。

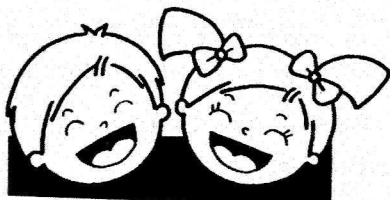


“とっとり孫育てマイスター講座” を受講して

この度『子育て大国鳥取県』主催で「出会いから妊娠・出産、子育てについて、最新の知識や今の若者や保護者が求めている支援を身につけて、自身の(将来の)孫育てにも役立てつつ、また地域で結婚・妊娠・出産・子育ての支援に取り組む“とっとり孫育てマイスター”を養成」という目的で50歳以上を対象に、講座が開催された。

平成26年12月23日に、倉吉でオープニング講演会があった。講師は公益財団法人日本助産師会 会長 岡本喜代子氏で「今と昔の育児の違い ~祖父母世代に求められる子育て支援について~」だった。

その後、鳥取・倉吉・米子での養成講座が各会場50人を定員に開催され、受講者は「とっとり孫育てマイスター」として認定されるというものだった。



＜アドバイザー仲間の出席者三人の感想をお伝えします。＞

* 石田容子 *

平成27年1月17日(土)・1月24日(土) 東部会場で「とっとり孫育てマイスター養成講座」を受講しました。講義は①結婚 ②妊娠・出産 ③ 子育て ④各種制度について2日間かけて学びました。

現在の若い世代の考え方や保護者が求める支援についてわかりやすく学ぶことができ、有意義な講座でした。孫育て中のおばあちゃんの一人として、とても身近な情報が得られて大変良かったと思います。子育て支援といっても、少子化や核家族の進行、地域社会の変化に伴い多様な考え方が出てきます。今何が求められているのか、柔軟に向き合うことの大切さを感じました。

青少年育成アドバイザーの会についても、同様だと思います。現在たくさんの問題に直面していますが、皆で知恵を出し合って問題解決していくことが第一段階だと思います。そのために私に出来ることは何か…と考えています。

* 竹本万寿子 *

私達の子育て時代と現在とでは、社会情勢も考え方も大きく変わっていて驚きました。

私自身、人間がよくできていないので、若い人に気持ち良く協力できることって何だろうと思っています。

「子ども達にとって幸せに思う心」は、いつの世も同じだと思いますが。



* 芳村恵子 *

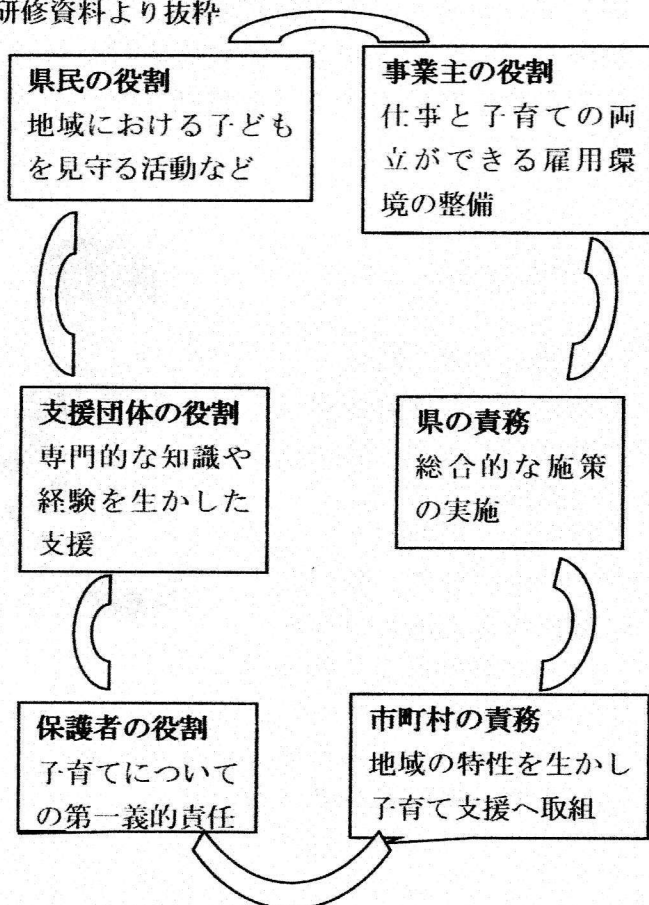
私は今回の講座を受講して良かったことは、「子育て王国鳥取県の取組」で鳥取県のおかれている現状や、さまざまな取り組みを再認識できたことです。

多くの図や表で人口減少問題やそれに伴う影響が示され、食い止めるための取組がされた結果としての現状など、多くの情報を得ることができました。一つひとつ確認しながら、今の自分に直接関係のないこととして見過ごしていたことが何と多いことか、恥ずかしい限りでした。

以前思春期保健相談士のセミナーを受けた時、『“子ども”に関わる法律と機関と専門職』について学ぶ時間がありました。先生から「これを知らなくてどうやって子ども達を助けられるのですか!!」と、きつく言われました。確かに思いだけではただ右往左往するだけになってしまう。

これから鳥取県の青少年育成アドバイザーとしても知っておくべき情報を身につけ、青少年に関わる機関や専門職やボランティアの方々と連携して活動していかなければと思います。

研修資料より抜粋



—研修資料より抜粋—

<子育て王国鳥取県の取組>

平成22年9月「子育て王国とっとり」の建国を宣言以降、市町村と連携しながら様々な子育て支援に取り組んだ結果、**合計特殊出生率が回復へ!!**

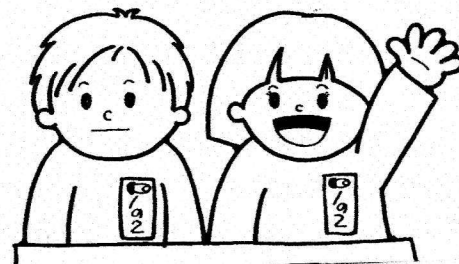
(女性が妊娠可能な時期に通常の出産率で子どもを産むとして、生涯の間に産む子どもの数を表したもの)

平成20年：1.43 (全国17位)

平成25年：1.62 (全国7位)

『支援展開中』

- * H19～ 子育て応援パスポート
(現在10府県と相互利用が可能)
- * H21～ 多子世帯に対する保育料軽減の充実
- * H23～ 小児医療費助成対象の拡大
中学卒業まで対象拡大
- * H23～ 放課後児童クラブの拡充
障がい児加配への単県助成
- * H23～ 病児病後児保育の充実
小規模施設への単県助成
- * H25～ 不妊治療費の助成拡大
年度の回数制限撤廃
- * H25～ 保育士 3歳児特別配置助成
配置基準：20.1⇒15.1



編集後記

お正月にはこの季節らしい雪が降りましたが、その後は長靴も片隅に追いやられています。節分も過ぎました。皆さんのお家には福の神はお出でになりましたか？

殺伐としたニュースばかりで、胸が痛くなります。どうかどうか世界中が平和な笑顔で包まれる日が一日も早く来てくれることを願うばかりです。

まずは、鳥取県青少年育成アドバイザーとして何をすべきか皆さんで考えましょう。

oine.oine.oinechan@fork.ocn.ne.jp

(wordで入れてください)